

1月給食だより

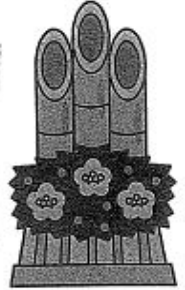


あけましておめでとろぞいします

新しい1年が始まりました。今年も力を合わせて、安心・安全でおいしい給食作りに取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1月の行事食

1年の始まりをお祝いする正月をはじめ、1月には、さまざまな行事食があります。健康で長生きできるように願いを込めたり、1年間病気をせずに無事に過ごせるよう縁起をかついたり、どれも意味があるものです。



おせち料理



3月3日(桃の節句)や5月5日(端午の節句)のように、季節の節目となる日を「節句」といい、昔はこの日に食べる料理を「お節」とよんでいました。現在では正月料理のことをいいます。正月の間は料理をしなくてもいいように、保存がきき、お祝いの意味がある料理をお重に詰めます。料理や詰め方は、地域や家庭によって異なります。

〈おせち料理に込められた意味や願い〉

- ◆きんとん…財産に恵まれるように
- ◆黒豆…マメ(健康)に喜ばせるように
- ◆昆布巻き…「よろこぶ」の語呂合わせ
- ◆田作り…豊作になるように
- ◆エビ…長生きするように
- ◆数の子…子宝に恵まれるように



七草がゆ

(1/7・人日の節句)



春の七草「せり、なすな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ」を入れたおかゆを食べて、正月のちかそうで疲れた胃腸をいたわり、新しい年の無病息災を祈ります。

お雑煮



地域や家庭によって具材や味つけ、もちの形など、実にさまざまです。関東地方や東北地方では四角い切りもちを入れる所が多く、関西地方や九州地方では丸もちを入れる所が多いようです。香川県では「あんもち雑煮」といって、あんこが入ったもちを白みそ仕立ての汁に入れます。



鏡開き

(1/11)



昔は、お供えの鏡もちには神様の力が宿ると考えられていて、硬くなった鏡もちを木槌などで叩いて割り、それを食べることで、新しい生命をいただくことができると信じられていました。「割る」という言葉は縁起が悪いので、縁起の良い「開く」が使われます。

小豆がゆ

女性たちの休息日でした。この日の朝は、無病息災を願い、家族そろって小豆がゆを食べます。小豆の赤い色には悪いことを祓う力があると考えられ、小豆がゆはもともと豊作や子孫繁栄を祈った食べる意味もありました。中に入れる餅は、11日に鏡開きをした餅で、硬い物を食べて歯を丈夫にし、長寿を願う「歯固め」の風習からきています。

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

新年を迎える1月は、いろいろな行事があり、食に関する伝統的な習慣も伝えられています。1月15日の小正月は、女正月ともいわれ、お正月に忙しかった

小正月の行事

小さく丸めたり、マユの形にした餅や団子を、木の枝に刺して飾る「餅花」「マユ玉」もあります。飾った後で、食べます。



小豆がゆを食べて1年元気に!

小豆パワー

小豆の赤が悪いことを追いはらう

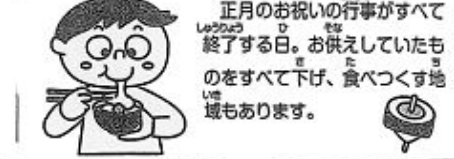


作物の豊作をお祈りして供える

- ★疲労回復
- ★むくみをとる
- ★腸の動きを良くする
- ★風邪予防

二十日正月

(1/20)



正月のお祝いの行事がすべて終了する日。お供えていたものをすべて下げ、食べつくす地域もあります。

今年も食中毒ゼロをめざします。

